



冬の夜に暖かな光を アイスクャンドル2019

2月2日、諏訪地方で一斉に行われる催し「アイスクャンドル」が開催されました。茅野市内では、茅野駅東口周辺と公立諏訪東京理科大学の2会場でキャンドルが並びました。茅野駅近くの会場は諏訪圏青年会議所の茅野・原・富士見部会が担当し、市内の幼稚園や保育園、小学校による初のコンテストを開催。子どもたちは自分たちで考えた絵になるように丁寧にアイスクャンドルを並べていました。コンテストは来場者による投票により賞が決められ、永明小学校5年3部の作品が最優秀賞となりました。



縄文学習の成果を展覧会に

「縄文の美」～1万年のキセキの文様～

玉川小学校4年2部は本年度の「縄文科」学習の集大成として展覧会「縄文の美～1万年のキセキの文様～」を2月4日(月)～2月8日(金)に同校図工室で一般公開しました。展覧会は2回目の取り組みで、手書きの案内状やポスター、来場者へ渡すチケットも用意。昨年度に制作した土鈴と今年度に制作した土器、土笛合わせて約110点を展示し、児童や保護者、地域住民らが来場しました。今年度は「土器に込めた願い」として「平和」「元気」「食」といった7種類の「願い」別に制作。縄文科と総合的な学習の時間に制作したもので、野焼きや学校の窯で焼いて仕上げました。



全国の舞台で輝け！

全国中学校スケート大会出場選手表敬訪問

1月25日、第57回長野県中学校総合体育大会冬季大会スケート競技会に出場し、上位入賞した生徒の皆さんが市長を表敬訪問しました。各種目20位以内の選手には第39回全国中学校スケート大会への出場権が与えられました。全国中学校スケート大会の結果は、戸田弦さん(永明中)が、男子3000mで3位、男子5000mで2位となり、茅野市の中学生が活躍しました。



茅野市インターネット動画サイト「ビーナネット Chino」では茅野市の生活や文化・魅力を動画配信しています。
フォトニュースの出来事も一部配信中です。
写真内のQRコードから動画をお楽しみください。



社会を明るくする運動 作文コンテスト表彰式

2月22日、第68回「社会を明るくする運動」作文コンテストの表彰式を行いました。県の優秀賞と入選を受賞した2名の方と市の優秀賞と入選に選ばれた小中学生合わせて37名を表彰しました。

表彰に続いて県の優秀賞に選ばれた清水天暉さん(永明小5年)と入選に選ばれた吉田明以さん(北部中3年)がそれぞれ自分の作文を朗読。優しい気持ちを持つことや相手を思う心の大切さを訴えた二人の作文に、大きな拍手が送られました。



男女が共に働きやすい職場環境を目指して 茅野市はつらつ事業所認定証交付式

2月14日、茅野市役所で茅野市はつらつ事業所認定証交付式が行われました。

茅野市は、男女が共に働きやすい職場環境づくりに積極的に取り組む事業所を茅野市はつらつ事業所として認定し、広く市民に公表することにより、事業所における男女共同参画を推進しています。

今回は、継続認定と新規認定を合わせ38事業所が認定されました。(継続認定11事業所、新規認定27事業所)今回の認定を含め、現在79事業所が認定されています。今後も継続して、積極的な取組をお願いします。



「はやぶさ」着陸と帰還の感動を表現 HAYABUSA-BACK TO THE EARTH- 上映会 & 監督トークショー「HAYABUSAにかける想い」

小惑星探査機「はやぶさ」の打ち上げから帰還までの軌跡を描いた映像番組「HAYABUSA-BACK TO THE EARTH-」の上映会を8日、9日に行いました。9日は八ヶ岳総合博物館を会場とし、監督の上坂浩光さんのトークショーも行われ、約100人が参加しました。

上映会では、「はやぶさ」を擬人化して進む物語に、皆さん見入っていました。またトークショーでは上坂監督の「はやぶさ」への思い、実際に「はやぶさ」が帰還する様子を見た感動や「はやぶさ2」の着陸が成功してほしいといった願いを聞くことができました。(2月22日に小惑星「リュウグウ」への「はやぶさ2」の着陸は成功しました。)